

令和5年度 ル・サンテリオン 事業計画書

1. 施設理念

- ・利用者の尊厳を守り、生活機能の維持・向上をめざし総合的に援助します。
- ・家族や地域の人々・関係機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

2. 施設方針・テーマ

- ①「包括的ケアサービス施設」 認知症になっても安心して在宅または施設生活が過ごせるよう、専門職チームで支援します。
- ②「リハビリテーション施設」 生活機能向上による暮らしやすさを目指し、体力や基本動作能力の獲得、活動参加の促進、家庭環境の調整等を行います。
- ③「在宅復帰施設」 個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。
- ④「在宅生活支援施設」 自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、各種サービスを提供するとともに、他機関と連携して総合的に支援します。
- ⑤「地域に根ざした施設」 地域づくりの一翼を担うために、家族や地域住民と交流し地域と一体となった取り組みを積極的に行います。

テーマ： 「魅力あるサンテリオン」

～地域から選ばれる 良質なサービスの提供～

3. 実施事業及び定員

- | | | |
|----------------------|-----------|---------|
| (1) 介護老人保健施設 | 従来型 | 定員40名 |
| (2) 介護老人保健施設 | ユニット型 | 定員60名 |
| (3) 短期入所療養介護 | 従来型・ユニット型 | 空床利用型 |
| (4) 予防短期入所療養介護 | 従来型・ユニット型 | 空床利用型 |
| (5) 通所リハビリテーション | | 定員45名 |
| (6) 介護予防通所リハビリテーション | | (上記に含む) |
| (7) ケアハウス | | 定員15名 |
| (8) 居宅介護支援事業所 | | |
| (9) 訪問リハビリテーション | | |
| (10) 介護予防訪問リハビリテーション | | |

4. 重点目標

抱負・目標

- ・昨年度から取り組みを開始した自立支援促進加算について、今年度は更に利用者の改善の可能性を探り、利用者サービスの向上や効果的なチームケア実施を目指して運用していく。
- ・「LIFE」(Long-term care Information system For Evidence) のフィードバックデータを活用して質の向上に取り組む。
- ・HitomeQ について有効活用へ向け、利用者への効果とスタッフの負担軽減の効果について検証する。

(1) 人材育成と職場定着

- ①充実した職員（新人）育成環境をつくる
- ②リーダー育成とチーム力向上を図る
- ③働きやすい職場環境をつくる

(2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）

- ①自立支援促進加算に求められる利用者の改善の可能性を探りケアプランへの展開を図る
- ②認知症介護の実践力を付ける
- ③HitomeQの有効活用への展開を図る。

(3) リスク対策（感染・安全・災害等）

- ①感染予防と感染対策（感染発生時初動体制の確実な対応）
- ②災害発生時への対応力の強化を図る。
- ③事故防止に向けアセスメント力の強化により、分析、再発防止への取り組みを行う。

(4) 施設・設備整備

- ①Bonx（ボンクス；インカム）の活用
- ②公用車・リハビリ機器・介護機器の計画的更新と設備修繕

(5) 地域連携・社会貢献

- ①サンフラワーカフェを中心に介護予防活動を行う。
- ②外部関連機関との連携を図り施設サービスの機能を地域へ発信する。

(6) 経営管理

- ①予算・事業計画に基づく収支予算の適正管理を行う。
 - ◇老健入所：96.5人/日（内ショート：1.7）
[ユニット棟] 58.0/日（内ショート：1.4）
[認知症専門棟] 38.5/日（内ショート：0.3）
 - ◇通所リハビリ：32.0/日（内介護24.0、予防8.0）
 - ◇ケアハウス：15人/日
 - ◇居宅介護支援：83人/月（内介護73.0、予防20.0）
 - ◇訪問リハビリ：0.5人/日
- ②節電対策の実施（電気使用量前年比3%削減）
- ③自立支援促進加算（認知症専門棟10月開始目標）

5. 新規事業
なし

6. その他
なし